

環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：低炭素・健康社会の実現への道筋と生活様式・消費者行動分科会

1	所属委員会名	環境学委員会 ○土木工学・建築学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>低炭素社会、並びに健康社会の実現は喫緊の課題である。そのためには、ハードとしての住宅・建築の性能を向上させるだけでなく、生活様式や消費者行動に関しても十分に配慮して方向性を議論しなければならない。</p> <p>分科会では、生活様式・消費者行動のエネルギー消費に及ぼす影響に関してこれまでの研究をレビューし、生活様式・消費者行動を左右する要因やエネルギー消費に及ぼす影響の度合いを明らかにする。また、健康であるための室内の環境条件を明確にする。</p> <p>それらを踏まえて、まちづくりを含めた低炭素・健康社会を実現するための生活様式・消費者行動のあり方に関して検討すべき課題を明らかにし、いくつかのシナリオと低炭素・健康社会の関係性を提示する。</p> <p>この問題は、わが国のみならず世界各国における共通の課題である。特に人口の急激な増加によって二酸化炭素の排出量も増加の一途を辿っているアジアにおいては大きな課題である。そこで、対象をアジアの国々にも広げて議論する。</p>
4	審議事項	<p>1) 生活様式・消費者行動を左右する要因、エネルギー消費に及ぼす影響度、健康な室内環境条件など研究レビュー</p> <p>2) 低炭素・健康社会を実現するための生活様式・消費者行動のあり方に関して検討すべき課題の明確化</p> <p>3) アジア各国を含めた生活様式・消費者行動のシナリオと低炭素・健康社会の関係性の提示</p>
5	設置期間	<p>時限設置           年   月   日～           年   月   日</p> <p>常   設</p>
6	備考	